



マ・メールのひろば

MaMere no Hiroba



9月



「子どもたちに壊れるまで遊んでほしい!」と段ボールで作った車を譲ってもらいました。新しいものに敏感な子どもたち。見つけるなり、入ってみたり…異年齢の子が一緒になって中に入り、顔を見合わせて笑いあう姿も。子ども同士はちょっとしたきっかけで自然と輪を作っていくように感じました。

水着をもってきては「いつ遊べるの?」と待ちわびていた水遊び。

とんぼぐみの子は期待していた分、思い切り水に触れて遊びます。「友だちと一緒に!」という姿があり、「おもしろそう!」と感じたことはいつの間にか一緒になって遊んでいます。

みつばちぐみはジョウロや竹を流れる水を眺めたり、容器から容器へ何度も移し替えたり、水を運んでタイヤをいっぱいにしたり、それぞれがおもしろさを見つけて遊びます。日常、目にするような事かもしれませんが、この子たちにとっては大事な探求です。

ちょうちよぐみは水をそっと触って確かめたり、タイヤに入って冷たさを感じたり、楽しみにしていたおもちゃを使って遊びます。和田先生の手作りペットボトル噴水は、見ているだけでもワクワクしてきて、自然と子どもたちの笑顔があふれます。

てんとうむしぐみは水を叩いてみたり、おもちゃを使ってみたり。こんなに小さな子でも魅力的なものです。小さいプールを用意すると、なんだか嬉しそう。安心できる先生のもとで、ゆったりと水に触れて楽しめます。

体調不良でしばらくの間お休みを頂き、ご心配おかけしました。もしかしたら、コロナウイルスなのではと怖くなることもありましたが、幸い、風邪ですみました。このコロナウイルスが終息しないことも考え、どうやって生活していくといいのかを我々保育者も考え、子どもたちの笑顔と明日を守っていきたいと思います。

マ・メール保育園 主任 松原健太

「だめよ、デイビッド!」

作 デイビッド・シャノン 訳 小川仁央



デイビッドはありえないいたずらをしたり、裸で外にとびだしたり…。

そのたびにお母さんは「だめよデイビッド!」「そんなことやめなさい!」「だめだめ!」と言い続ける。子どもたちは、デイビッドが叱られるたびにちょっと肩をすくめる。

でも、最後にお母さんに「デイビッドだいすきよ」と抱きしめられるとホッとした顔をする。毎日「いいかげんにしなさい!」といいたくなる場面もあるけれど、どこかでしっかり抱きしめてあげると、それだけで子どもたちはホッとします。大丈夫、子どもたちはどんなに叱られてもお母さんが大好き!!

マ・メール保育園 園長 安井素子



9がつおたんじょうびのおともだち

みつばち 1日 しおんさん 3さい

てんとうむし 3日 たかゆきさん 1さい

みつばち 11日 こうへいさん 3さい

ちょうちよ 12日 ゆづきさん 2さい

ちょうちよ 14日 ゆずかさん 2さい

みつばち 15日 えなさん 3さい

みつばち 24日 あさひさん 3さい

みつばち 26日 よぞらさん 3さい

とんぼ 27日 こうきさん 4さい



9月行事予定



★ 23(水) 誕生日会・身体測定

